

浜松会報

第35号

2019.6.1

愛知大学同窓会

浜松支部発行

発行者 内山隆司

〒430-0946

浜松市中区元城町113-15

携帯 090-5613-5876

愛知大学同窓会

浜松支部長挨拶



愛知大学同窓会
浜松支部長
内山隆司

令和を寿ぎ同窓会を楽しもう！

時は元号改まり、令和の時代となりました。

「初春の令月にして、気淑く風和き、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫す」万葉集 大友旅人から令和と決めたようです。

兎も角も、年に一度の同窓会を愉しく、集い、お互いの近況を知り、励ましあい、元気を貰いあい、明るく生きていくために集まろうではありませんか！

浜松市議当選

おめでとうございます

波多野 巨氏 当選5回（H5年卒）
遠山 将吾氏 当選2回（H11年卒）

平成三十年度

愛知大学同窓会

浜松支部総会

昨年六月二十四日、プレスタワー十七階にて総会を開催しました。川井学長に講話をお願いしました。美味しい料理と夜景とともに同窓生が友との久しぶりの会話を楽しみ、わきあいあいとした総会でした。



愛知大学同窓会 浜松支部総会 懇親会

2019年度 浜松支部総会のご案内

日時 2019年6月23日（日）
会場 ホテルクラウンパレス 浜松

- ・総会 15:00～
- ・講話 15:30～16:20

演題：「今さら聞けないキャッシュレスの話」

講師：遠州信用金庫 新居支店

支店長 山崎匡史氏（H7卒）

- ・懇親会 16:30～18:30 申込み期限：6月12日

問い合わせ申し込み先：浜松支部長 内山隆司 Tel.090-5613-5876

歴史部会の

ちよこつと訪問

・五月二十日

クリエート浜松文芸館へ

（浜松まつりの風揚げと各町内の風の文様を見学）

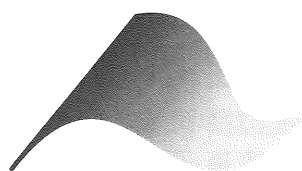
・七月十四日

東照宮 曳馬城址へ

有志のみの突然の訪問でしたが、伝統ある浜松まつりの背景と家康公以前の浜松の歴史を知ることができました。

あなたの夢に、追い風を。

浜松いわた信用金庫



(公財)愛知大学教育研究支援財団 奨励賞を受賞

青少年の健全育成活動に尽力

◆推薦趣旨◆

伊藤義人氏は教職員として務める傍、青少年の健全育成活動に取り組んでこられました。明るい地域づくりに貢献されたことは、同窓生として喜ばしいかぎりです。1998年3月 教職員を退職して、地域自治会を通じ、社会貢献活動を遣ってこられました。



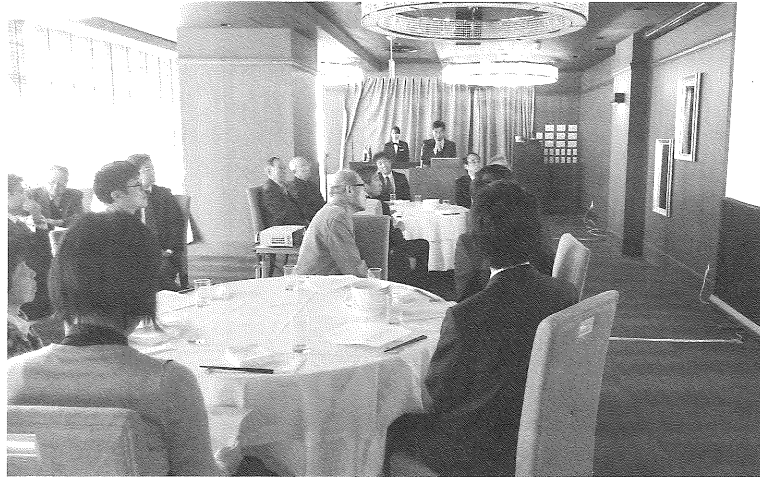
伊藤義人氏

◇略歴◇ 愛知県田原町立田原中学校卒業。徳島県立小松島高等学校卒業。愛知大学法経学部経済学科卒業。浜松経理専門学校奉職、同退職。在職中約30年浜松市青少年課の委嘱を受け青少年補導員を務める。

お知らせ

住所変更で広報が届かないなど、会員情報の変更のある同窓生の方は、愛大校友課までご連絡ください

TEL 052-937-8156
FAX 052-937-8157

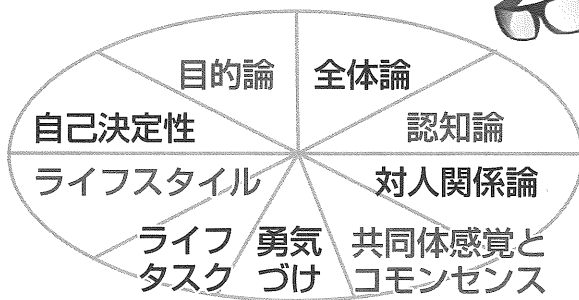
浜松支部役員
新春懇親会

さる2月17日(日)、ホテルクラウンパレス浜松において、浜松支部役員新春懇親会が開催されました。懇親会では、内山隆司支部長の挨拶の後、美味しい料理に舌鼓を打ちながら近況報告や情報交換が活発に行われ、有意義なひと時を過ごしました。

当日、懇親会に先立ち、小杉俊雄常任理事から「アドラーに学ぶ(副題…幸せに生きるための心理学)」と題して、現在ブームになっているアドラー心理学が紹介されました。

アドラーメカネ

9つのキーワード



アルフレッド・アドラー(1870年2月7日～1937年5月28日)は、オーストリア出身の精神科医・心理学者で、フロイトやユングと並ぶ心理学の3大巨人といわれます。

アドラー理論には、自己決定性、目的論、共同体感覚等々があります。一例が、アドラーは共同体感覚(他者は敵ではなく仲間である、という感覚)の重要性を強調しています。その中で「幸せになる唯一の方法は、他者への貢献である。」と述べています。

「人生が困難なのではない。あなたが人生を困難にしているのだ。」は、アドラーの言葉です。人間関係に悩む現代人にアドラーの考え方がフィットし、ブームになっているものと思われます。

税務・会計の総合コンサルタント

ISO9001 認証取得
日本医業経営コンサルタント協会正会員
税理士法人

東海浜松会計事務所

会長 内山 隆司
所長 竹内 一登
副所長 熊切 隆二

〒430-0946 浜松市中区元城町113-15
TEL (053) 455-2181(代)
FAX (053) 452-2303

各種年金、社会、労働保険、
給料計算業務、就業規則作成

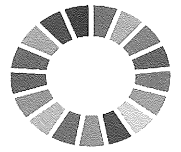
ISO9001 認証取得

社会保険労務士法人

浜松労務管理事務所

会長 内山 隆司
所長 山崎 恵子

〒430-0946 浜松市中区元城町113-15
TEL (053) 455-1003(代)
FAX (053) 454-5459



SDGsを ご存じですか？

昭和51年卒 岸本敏和 寄稿

昨年の夏、所用で東京に出向いた折。スーツ姿の紳士の胸にカラフルな円形のバッジが付いているのを見かけました。派手なバッジだなというのが第一印象。その後何気なくテレビを見てみると、経済界の重鎮の背広にも円形のカラフルなバッジがSDGs(エスディーズと読みます)「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。2015年の9月25日ニューヨーク国連本部において、国連加盟193か国が賛成し採択されたもので、2016年〜2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。

これまでの経済発展が膨大な富の創出を実現する一方、経済発展の前提となる「環境」「人権」「平等」等々、平和に不可欠な要素が軽視され、このままでは、世界は持続不可能なことになってしまふ。それを食い止めるために、社会や環境と調和しながら経済のあり方を追求しようと国連の全加盟国がこの取り組みを実施しようと取り決めたものです。

この枠組みは、17のゴール目標の中に、169のターゲットが生まれ、その進捗

状況を244の指標で測るといふ基本構造になっています。17のゴールでは、世界が2030年までに到達すべき姿を描いており、169のターゲットは、これらのゴールの実現に向け達成すべき具体的目標を定めています。

当初は、この取り組みは政府機関や自治体、大企業が取組むべきものかと思っていました。しかし、調べるうちにこれは中小企業でも必須の経営要素になってくるものであるということが判りました。戦後のモノの無い時代は、何でも作れば売れるという時代でした。しかし、高度経済成長(既に死語に近い言葉ですが)が過ぎ、何でも供給過剰な飽和状態が続いた結果、いろいろな所に軋みが出始め、地球環境を初めとした多くの問題が発生しています。

今、企業経営に求められるのは売ればいい、儲ければいいではなくて、いかに社会に役立つか、企業が社会に役立つ存在か否かが問われる時代となりました。モノづくりにおいても良いモノを作れば売れるという考え方は通じなくなりました。顧客の意見を重視して新しい価値を創り出すことが重要となってきました。

そんな中で、持続可能な社会を目指すSDGsは、経営の指標に大きな影響を及ぼすものであることが判りました。17のゴールは、中小企業にとっては、ハードルの高過ぎるものもあります。その中で、自分たちの企業に合ったいいところ取りの目標でよろしいのかと思います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



子供たちの未来のために是非、持続可能な社会を目指していきたいものです。

《17のゴール》

1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリシップで目標を達成しよう

税理士
行政書士
宅地建物取引主任者



近藤良夫

〒432-8015 浜松市中区高町205-11

電話 (053) 453-8707

FAX (053) 453-9350

E-mail: kondouyo@poplr.ocn.ne.jp

“いい汗、いい顔、いい仕事”



行政書士法人
社会保険労務士法人

アスカ総合事務所

〒432-8065
静岡県浜松市南区高塚町2166番地
TEL053-447-5211(代)
FAX053-447-3151

E-mail webmail@aska-net.ne.jp
URL http://www.aska-net.ne.jp

【屋内外サインの総合業者】

MATSUDA NEON

デザイン・企画・設計・施工まで
一貫製作でのトータルサポート

株式会社 **マツダネオン工業所**

〒435-0056 浜松市東区小池町2480
TEL(053)462-3383代 FAX(053)462-3385

平成31年度 支部総会議案

平成30年度 収支決算報告 (自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日)

平成30年度 事業報告 (自 平成30年4月1日～至 平成31年3月31日)

〈収入の部〉 各科目間の流用を認める			〈支出の部〉 各科目間の流用を認める		
項 目	決算金額	備 考	項 目	決算金額	備 考
本部助成金	127,100		本部経費	11,255	
維持会費収入	126,244	111名	会 議 費	24,884	役員会
総会収入	396,000	総会・祝儀	総 会 費	299,160	総会
役員会収入	120,000	新年会	役 員 会 費	115,136	新年会
広告収入	130,000	支部会報	支部活動費	63,437	
雑収入	6,002	預金利息他	他支部活動費	78,050	本部・他支部との交流三遠南港地区、親大総会含む
寄付金収入	8,840		印 刷 費	83,505	支部会報発行費他
前年度繰越金	703,860		通 信 費	34,664	切手・はがき代他
合 計	1,618,046		歴 史 部 会	1,000	
			広 報 部 会	8,969	
			雑 費	9,360	維持会費振込手数料他
			次年度繰越金	888,626	
			合 計	1,618,046	

平成三十年
支部維持会費納入状況報告

平成三十年度納入者は百十一名で次の通りです。ご協力有難うございました。

(敬称略・卒年順)

○ 一万一千円 内山隆司
○ 四千円 小笠原寧
○ 三千円 石川善久
○ 千二百二十二円 佐藤孝一、佐藤佐知子
○ 千円 尾崎義久、沖村茂雄、鈴木廣、兼子謙二、田中義恭、尾島修一、栗田博、石川剛、鳥居公之、増井裕司、佐野史郎、吉山三夫、五十嵐正人、伊藤義人、齊藤兆、竹村正雄、松山吉男、大庭尚直、鈴木輝彦、酢山義則、竹山彰彦、土井庸一、仲村勇、佐々木忠夫、長山芳正、鈴木安弘、松下篤司、森泰敏、

支部維持会費納入のお願い

支部では会報の発行ならびに維持のため、会員の皆様方に支部会費の納入をお願いしております。

- ① 一口(一、〇〇〇円以上)
- ② 同封の「振込依頼書」をご利用下さい。(手数料は支部で負担)
- ③ 依頼書には卒年度の記載をお願いします。

あとがき

寄稿された岸本氏の「SDGS」についてその後、各新聞記事「SDGS」を見ることが多くなりました。身近では「浜松いわた信用金庫」「浜松商工会議所」も関心を持っていて、六月の総会では、これからの社会を見つめようという話です。この機会に多くの方々の参加をのぞみます。

坂口恒子、鈴木駿、高木昭三、原田孝行、平山秀男、安部芳子、伊藤勝治、柴田和子、平川叔子、村松正勝、八木利由喜、山岡亮、青山昭吉、山田勝一、鈴木博子、伊藤智、澤木裕通、鈴木敏弘、平井守信、丸野智男、鈴木陽子、袴田勝彦、谷高勝也、山田節子、石橋由比、岩田和男、加藤廣子、鈴木敬子、鈴木直美、藤田利男、三室成生、近藤良夫、橋本啓一、日向博、石川量一、深谷充男、水嶋明廣、浅倉文夫、長田京子、伊藤ひとみ、岡本真理、長田辰美、名倉房孝、守田泰男、芳野敏夫、岸本敏和、仲市邦子、齋藤誠、松井孝司、小楠浩規、外山雅彦、石塚啓治、鈴木富夫、森田眞理子、野末英俊、鈴木隆明、尾崎英樹、白井幸男、守屋義和、井上未生、守屋則彦、鈴木久仁厚、大石弘子、波多野亘、影山和則、久保田真澄、服部大悟、山崎匡史、大野真、河合ゆかり、鈴木雄志、小杉俊雄、竹内良光、武山優子、鈴木雅宣、瀧本靖乃、大村絵梨子、佐原民子

shin



ゆとりのくらしのパートナー

遠州信用金庫

http://www.enshu-shinkin.jp

0120 0120-046022

